

消えていくアート

10/8
(土)

現代美術家

宮永 愛子

2012年 国立国際美術館(大阪) 個展
2013年 日産アートアワード グランプリ

トーク&ワークショップ 「メッセージ」

今、国内外でもっとも注目されている女性アーティストの一人、
宮永愛子氏。

彼女が注目されはじめた作品はナフタリンで作られていました。

ナフタリンはみなさんご存知のように空気中では時間とともに消えてなくなってしまう。宮永氏はそれを彫刻作品の素材として用いました。そしてナフタリンを使って作った作品は見慣れた日用品でした。

宮永氏はあるインタビューの中で、「時間の痕跡のある物に惹かれる」と答えています。続けて「例えば、靴底のすり減り方や皺には使っていた人自身の時間が宿っています」と話されています。彼女はその宿った時間を一度は違う素材に置き換える事によって引き止めます(例えばその靴を型取り、ナフタリンで再成形する)。しかしその後彼女は再び時間の痕跡を解き放ち消滅へと向かわせます。このことが彼女の彫刻作品の特異点となり、現代彫刻の世界の中で際立つ存在となりました。

宮永氏はこの作品をきっかけに現代美術の世界で大きく台頭していきます。

2007年には文化庁新進芸術家海外留学制度により渡英。

2009年「ShContemporary 09-DISCOVERIES」Best Young Artist Award受賞、京都府文化賞 奨励賞、shiseido art egg 賞、2011年、五島記念文化賞美術新人賞、2013年、日産アートアワード グランプリなどの華々しい活躍へとつながります。

ナフタリンの作品がセンセーショナルだったためそのシリーズが注目されがちですが、彼女は塩や木の葉、陶器なども作品の素材に用いています。

そして宮永氏は難しく捉えられがちな現代美術について「現代美術は難しいと思っている人もいるかもしれませんが、『綺麗な』とか『何これ?』という興味から始まっていいと思うんです。」と語られています。

今回、トークショーのあとに行われるワークショップはご本人の強い意向で、16名という少人数での開催となりました。一人一人の方としっかりとコミュニケーションを取りながらワークショップを行いたい、という宮永氏の思いは、普段の作品作りの姿勢ときっと通ずるものがあるのだろう、と想像します。

この貴重な機会に是非、みなさまも現代美術の一端に触れてみてはいかがでしょうか。きっと難しくない美術の世界がそこにはあると思います。



[トーク]13:00~14:30
定員:40名(予約不要)
参加費:無料

[ワークショップ]
15:00~16:30
定員:16名(要予約)
参加費:1,500円(税込/材料費込)



形や素材の特性を見抜く力。板橋廣美氏の作品はそういった力を核にして成り立っているように感じられます。そしてそれらは白くデリケートで緩やかな曲線で描かれたフォルムとして形作られたり、ざらざらとしたシャモットという素材の薄層な雰囲気漂う作品として表現されています。

板橋氏の作品は現在、金沢21世紀美術館や岐阜県立現代陶芸美術館、兵庫陶芸美術館など日本の美術館はもとよりアリアナ美術館(スイス)、ペナキ博物館(ギリシャ)、ファエンツァ国際陶芸博物館(イタリア)など海外の美術館にも多く收藏されている、日本を代表する現代陶芸家の一人です。



GIFU
アート
WEEK

ワークショップのご案内

2016

水や空気の形

現代陶芸家 板橋 廣美

元 金沢美術工芸大学教授
国際陶芸アカデミー会員



スライドレクチャー & ワークショップ 「かたちあそび(形の境界)」

また板橋氏の陶芸作品には焼成に至るまでにいくつもの技術が秘められています。独自に考え出された技術や、視点を変えた方法での応用など、成形段階から焼成に至る過程の多くにそれらはみられます。それが彼の作品の独自性の柱となっているようにも感じます。

今回のワークショップでは、水や空気の形を風船やビニールなどの材料を使って浮かび上がらせていきます。そしてそれらを石膏を用い白い塊に変えていきます。その石膏はオブジェとして展示できる形となり、各自お持ち帰りいただけます。

また板橋氏による型を使った成形技術のレクチャーも行っております。東京と石川を活動拠点とされているので東海地方でのワークショップは大変珍しいと思います。ぜひこの機会に既成概念にとらわれない陶芸の世界をお楽しみください。



10/10
(月・祝)

[スライドレクチャー]
13:00~14:45
定員:40名 予約不要・参加無料

[ワークショップ]
15:00~17:00
定員:25名(要予約)
参加費:1,500円(税込/材料費込)
持ち物:エプロンまたは汚れても良い服装



※ワークショップの当日のキャンセルにはキャンセル料1500円がかかりますので、何卒ご了承ください。

※ワークショップの当日のキャンセルにはキャンセル料1500円がかかりますので、何卒ご了承ください。

お問い合わせ・ご予約 スタジオレコード tel 058-265-9404 または www.record-jp.com(アート WEEK 予約専用フォーム有り)

トーク、スライドレクチャー、ワークショップの各会場は両日ともに 岐阜県岐阜市橋本町 1-101- アクティブ G3階 アートリビングです。

主催 アクティブG 共催 JR岐阜駅周辺施設連携促進協議会
後援 岐阜県 協力 ミズマアートギャラリー
企画協力 スタジオレコード